

地域調査法 IB

2 単位 (選択) 2 年 (前期)
平井 松午・教授 / 社会創生学科

【授業目的】 地域調査は、文化人類学・地理学・社会学といった実証主義的な学問における基本的な研究手法である。「地域調査法 AI」では、地理学的手法を取り入れた調査(フィールドワーク)の基本的な理論と手法を修得することを目的としている。

【授業概要】 地域調査に必要な文献収集、文献の読み方、資料収集の方法、調査の方法、発表方法について概説する。

【キーワード】 地域調査

【履修上の注意】 地域調査法 IB・IIB では調査の理論と技法を、地域調査演習 IB・IIB では実践と応用を学ぶので、両者を併せて受講することが望ましい。授業では、講義形式による解説に平行して発表や作業なども行う。なお、利用可能な端末の台数によって受講者を制限する場合がある。

【到達目標】 地理学的な地域研究の方法を理解し、地域調査に不可欠な基礎知識を身につける。

【授業計画】

1. 地域調査の目的と意義
2. 地理学・文化人類学における研究テーマ
3. 文献検索法 1 インターネットの活用
4. 文献検索法 2 文献目録の活用
5. 地域調査の事例-事例文献 1 を読む-
6. 地域調査の事例-事例文献 2 を読む-
7. 地域調査の事例-事例文献 3 を読む-
8. 文献発表 1
9. 文献発表 2
10. 地域調査の方法
11. 地域調査に関わる資料・統計の収集方法
12. 地域調査に関わる統計資料の分析方法
13. 地域調査に関わる地図の種類と収集方法
14. 地域調査に関わる地図の分析方法
15. 調査成果のまとめ方
16. 調査成果のプレゼンテーション方法

【成績評価】 授業態度、作業ワーク、発表内容、レポートをもとに評価を行う。

【再試験】 再試験は行わない

【教科書】 教科書はとくには使用せず、資料を配付する。参考図書については、

随時紹介する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219987>

【連絡先】

⇒ 平井 (2116, 088-656-7159, hirai@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

【備考】 平成 23 年度は開講せず。平成 24 年度開講予定。